

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に対する体制（新規・7月報告）

1 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする入院料等の届出状況(既に届出を行っているものについてチェックし、届出年月日を記載すること。)

項目名	届出年月日	項目名	届出年月日
<input type="checkbox"/> 急性期看護補助体制加算 (対1)	年 月 日	<input type="checkbox"/> 看護補助加算 (対1)	年 月 日
<input type="checkbox"/> 夜間急性期看護補助体制加算 (対1)	年 月 日	<input type="checkbox"/> 看護職員夜間配置加算 (対1)	年 月 日
<input type="checkbox"/> 看護職員配置加算 (地域包括ケア病棟入院料・ 地域包括ケア入院医療管理 料)	年 月 日	<input type="checkbox"/> 看護補助者配置加算 (地域包括ケア病棟入院料・ 地域包括ケア入院医療管理 料)	年 月 日

2 新規届出時又は毎年4月時点の状況について記載する事項

平成\_\_年\_\_月\_\_日時点の看護職員の負担の軽減に対する体制の状況

(1) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

看護職員と他職種との業務分担(  薬剤師  リハビリ職種(理学療法士、作業療法士、言語療法士)  
 臨床検査技師  臨床工学技士  病棟クラーク  その他(職種 ) )

看護補助者の配置

短時間正規雇用の看護職員の活用

多様な勤務形態の導入

妊娠・子育て中の看護職員に対する配慮

ア 院内保育所 有\_\_無\_\_ (夜間保育の実施 有\_\_無\_\_)

イ 妊娠中の夜勤の減免制度 有\_\_無\_\_  
 子育て中の夜勤の減免制度 有\_\_無\_\_

ウ 育児短時間勤務 有\_\_無\_\_

エ 他部署等への配置転換 有\_\_無\_\_

夜勤負担の軽減 有\_\_無\_\_

ア 長時間夜勤の是正 有\_\_無\_\_

イ シフト間隔の確保 有\_\_無\_\_

ウ 夜勤従事者数の増員 有\_\_無\_\_

エ 月の夜勤回数の上限定 有\_\_無\_\_

その他

(2) 看護職員の勤務時間の把握等

勤務時間 (平均週 時間(うち、残業 時間))

2交代の夜勤に係る配慮(  勤務後の暦日の休日の確保  夜勤配置する看護職員の増員

仮眠2時間を含む休憩時間の確保  16時間未満となる夜勤時間の設定

その他(具体的に: ) )

3交代の夜勤に係る配慮(  夜勤後の暦日の休日の確保  残業が発生しないような業務量の調整

日勤深夜、準夜日勤のシフトの回避

その他(具体的に: ) )

(3) 職員等に対する周知 ( 有\_\_無\_\_ )

具体的な周知方法( )

(4) 業務分担推進のための委員会又は会議

ア 開催頻度 ( 回/年 )

イ 参加人数 (平均 人/回) 参加職種( )

(5) 医療機関で看護職員等の労働時間管理を行う責任者(労働時間管理者)(名前: 職種: )

[記載上の注意]

- 1 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に対する体制について、実施しているものにチェックを行うとともに、具体的な計画についてその写し(様式自由)を添付すること。
- 2 急性期看護補助体制加算、看護職員夜間配置加算及び看護補助加算、看護職員配置加算及び看護補助者配置加算の届出を行う場合には、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善の計画や評価等が分かる文書を添付すること。
- 3 勤務時間の算出に当たっては、常勤の看護職員及び週32時間以上勤務する非常勤の看護職員を対象とすること。
- 4 前年度にも届出又は実績の報告を行っている場合には、前年度に提出した当該様式の写しを添付すること。